

5 本郷地区 地域福祉保健計画

1 地区の概況

- ・ 地区内には図書館、大門小学校、瀬谷中学校等の公共施設や本郷公園、瀬谷中央公園他、小公園が多くあります。
- ・ 区平均に対して15歳未満の割合が高く、65歳以上の割合が低くなっていますが、人口が増加している本郷二丁目以外は、15歳未満の割合が低く、65歳以上の割合が高くなっており、一段と少子高齢化が進んでいます。
- ・ 8自治会中5自治会で集会所ができ、交流の場づくりが進んでいます。



2 第1期で取り組んだ主な活動や事業

- ・ 計画の推進体制づくり
平成19年に「本郷福祉保健の集い」を開催し、7項目の重点課題（活動の広報、交流の場づくり、ウォーキングの実施等）を決定したこと、地区社協、自治会、老人会、民生委員、友愛活動推進員、保健活動推進員からなる計画の推進体制を作ったことにより計画が大きく推進しています。
- ・ 8自治会中5自治会で集会所ができたこと、サロン・ミニデイが3か所立ち上がったことにより交流の場づくりを進めています。
- ・ ウォーキングやいきいき体操等、健康づくり活動を活発に行っています。

3 第2期計画に向けての課題

- ① 一人暮らし高齢者等の増加に伴い、要援護者の日常的な見守り支えあいの体制を構築し、災害時にも対応できるよう、各自治会の課題を共有し、取り組む必要があります。
- ② 高齢化の進展に合わせ、高齢者や障害者の生活支援の体制を構築するために、ボランティアの育成・活動グループの立ち上げ・事務局体制の強化に取り組んでいく必要があります。
- ③ 本郷二丁目を中心に増えているこども達の成長を地域ぐるみで支援するために、主任児童委員、青少年指導員、体育指導委員、瀬谷中学校、大門小学校との連携による体制づくりが求められています。



敬老福祉大会



地区社協研修会

4 推進母体

本郷地区社会福祉協議会、本郷連合自治会、8単位自治会

5 第2期計画の取組内容

～基本理念～ 本郷地区みんなでつくるみんなのしあわせ！ …一人ひとりが互いに思いやり、地域の絆を大切にします…

～基本目標1～ みんなが主役、活力あふれる本郷地区づくり

～具体的重点的取組～

- ① 本郷地区レクリエーション大会の取組を推進します。
- ② 本郷地区文化祭や納涼祭・盆踊りの取組を推進します。
- ③ ウォーキング・いきいき体操・交友会・太極拳等、健康づくりサークルの活発化や旅行会・高齢者カラオケ大会等を通じ交流の取組を推進します。

～基本目標2～ ありがとうが合言葉、お互いさまの仕組みづくり

～具体的重点的取組～

- ① 一人暮らし高齢者等を支援する体制づくり
自治会別の「見守り支えあいの会」を具体的に展開し、隣近所から始まる支えあいの輪を広げます。
- ② 高齢者支援拠点の設置
拠点を中心に高齢者や障害のある方の生活上のお手伝いを行う活動グループ「あつて本郷お助けマン（仮称）」を立ち上げ、定年後の人達の活躍の場づくりを行います。
〈お手伝いの例〉ゴミだし、庭木の手入れ、電球の交換など
- ③ 地域への活動の広報
敬老福祉大会に多数の人が参加できるようにし、高齢者に関わる各団体の活動を広報します。また、本郷かわら版を発行し広報します。

～基本目標3～ 安心して暮らせる、人にやさしい本郷にするために

～具体的重点的取組～

- ① より多くの人に参加できるよう防災訓練、水害対策を更に進展させます。
- ② 交流の場づくりとして、本郷サロン・ニコニコ会・あじさい会・元気倶楽部などの地域デイサービスやサロンを更に発展させます。
- ③ 子育てお母さんの集い「タッチ」等の子育て支援と「こどもとお年寄りの集い」や「社会を明るくする運動」を更に推進します。